

令和7年度冬季企画展「昭和100年記念 100年前の柏原」 展示品目録

第1章 昭和時代のはじまり

1	真空管ラジオ（2点，早川金属工業製・大阪共同ラヂオ製作所製）	昭和初期	館 蔵
2	大阪中央放送局編『趣味と副業の園芸講座』（ラジオ講座テキスト）	昭和6（1931）年	個人蔵
3	『大阪朝日新聞』号外（新元号「昭和」を速報）	昭和元（1926）年12月25日	個人蔵
4	『大阪朝日新聞』号外（昭和天皇 御大典を速報）	昭和3（1928）年11月8日	個人蔵
5	『アサヒグラフ』12-25（昭和天皇 大阪行幸を取り上げる）	昭和4（1929）年6月19日	個人蔵
6	昭和天皇の侍従 牧野貞亮に堅下ぶどうを献上する写真（2点）	昭和4（1929）年6月6日	個人蔵
7	2度目の大阪行幸で兵器を天覧する昭和天皇の写真	昭和7（1932）年11月15日	個人蔵
8	電球	近 代	館 蔵
9	二股ソケット（松下電器産業製）	近 代	館 蔵
10	南海鉄道 定額電灯料領収証（2点，高津家文書240-1・2）	大正15（1926）年	個人蔵
11	扇風機（2点，東京芝浦電気製・日立製作所製）	昭和初期	館 蔵
12	電気アイロン（三菱電機製）	昭和初期	個人蔵
13	産業組合中央会編『家の光』	昭和8（1933）年10月1日	個人蔵
14	産業組合中央会編『家の光』臨時増刊号	昭和5（1930）年2月12日	個人蔵

第2章 ぶどうづくり

15	『堅下村誌』	大正14（1925）年	館 蔵
16	『改訂 堅下村誌』	昭和4（1929）年	個人蔵
17	在郷軍人会堅下村分会長 山崎醇治氏宛て 感謝状	大正4（1915）年	個人蔵
18	大阪毎日新聞 記者 川村和嘉治 著『農村更生への途』	昭和8（1933）年2月15日	個人蔵
19	品種のカタログ（かねおく農園 所蔵）		
	・美果園葡萄研究所編『河内本場 葡萄実験栽培法新書 附年中行事』	昭和初期	個人蔵
	・奥野寛治 著『美果園経営』23（2点）	昭和初期	個人蔵
20	収穫用はさみ（4点）	近 代	個人蔵
21	さび取り用はさみ（3点）	近 代	個人蔵
22	竿秤（さおばかり，2点）	近 代	館 蔵
23	ぶどう収穫箱（2点）	近 代	館 蔵
24	出荷用 木箱		
	・「美味豊富 堅上『雁』 葡萄出荷組合」（進物用）	近 代	館 蔵
	・「品質保証 特撰葡萄」（2点，銘の部分のみ，進物用）	近 代	個人蔵
	・「青谷北部出荷組合 河内堅上本場葡萄 富松」（共選用）	近 代	個人蔵
25	箱打ちに使用する道具		
	・木箱梱包用 回転台	近 代	個人蔵
	・金槌（2点）	近 代	個人蔵
	・釘抜き（パール）	近 代	個人蔵
	・釘（一式，附 袋）	近 代	個人蔵
	・はさみ（2点，硫酸紙や新聞などの切断に用いる）	近 代	個人蔵
	・はけ（硫酸紙や木箱の貼紙などの貼付けに用いる）	近 代	個人蔵
26	はかり（貫目はかり）	近 代	館 蔵
27	焼き印（出荷箱に押印する）		
	・「〈かぎ〉た」（一光園）	近 代	個人蔵
	・「一光園」	近 代	個人蔵
28	はんこ（出荷用 木箱の貼紙などに押印する）		
	・「品質保証」（一光園）	近 代	個人蔵
	・「一光（堅下葡萄 一光園）」	近 代	個人蔵
29	文字型プレート（「利八」，利八園-紅果園，2点）	近 代	個人蔵
30	出荷先別 送り状入れ	近 代	館 蔵
31	出荷用 木箱の貼紙（共選用）	昭和初期	館 蔵
	・「河内堅下 本場葡萄」（一式，谷豊農園）	昭和初期	館 蔵
	・「太平寺葡萄生産出荷組合 堅下本場葡萄」（一式，やまくに農園）	昭和初期	館 蔵

32	レッテル		
	・「日本一 堅上葡萄 〈かね〉おく」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
	・「河内堅上 葡萄本場 美味滋養」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
	・「日本一 本場葡萄 〈かね〉よ」(一式, 西尾要造氏)	近 代	館 蔵
33	ワインラベル		
	・「HOKEN BUDOSHU」(一式, 大阪府販売購買組合連合会)	近 代	館 蔵
	・「特別吟醸 純国産葡萄酒 〈まる〉とよ」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「〈まる〉とよ 生葡萄酒の特長」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「河内名醸 〈まる〉とよ grapewine」(一式, 谷口豊松氏)	近 代	館 蔵
	・「純良生葡萄酒 滋養補血 PortWine」(一式, 奥野寛治氏)	近 代	個人蔵
34	五玉そろばん(売上げの計算に用いる)	近 代	館 蔵
35	書籍(高井豊幸さん 旧蔵図書)		
	・川上善兵衛『実験葡萄全書 栽培法・醸造法』(西ヶ原刊行会)	昭和7・8(1932・33)年	個人蔵
	・川上善兵衛『葡萄提要』(実業之日本社)	明治41(1908)年	館 蔵
	・小田鬼八『果樹栽培新書 前編』(日本種苗出版部)	明治44(1911)年	館 蔵
	・太田敏輝『葡萄栽培法』(朝倉書店)	昭和27(1954)年	館 蔵
	・福羽逸人『果樹蔬菜高等栽培論』(博文館)	明治41(1908)年	館 蔵
	・岡山県果物同業組合果物月報部編『集成果樹園芸の研究』(養賢堂)	昭和17(1942)年	館 蔵
	・小田鬼八『実験輪裁式 蔬菜高速度栽培法』(賢文館)	昭和11(1936)年	館 蔵
	・浅野定次・中村清『冷凍法と其応用』(大日本工業学会)	昭和3(1928)年	館 蔵
	・石井勇義『園芸の科学 第二篇 温室園芸の知識』(新光社)	大正14(1925)年	館 蔵
36	松本翠雪 筆、本居長世 短歌の短冊	現 代	個人蔵
37	高井田地区 出荷組員名簿	昭和時代(戦後)	館 蔵
38	観光ぶどう狩りの写真(2点)	昭和時代(戦後)	個人蔵
39	たがやす道具		
	・尾張鍬(風呂鍬)	明治時代ころ	個人蔵
	・鉋鍬(かんなぐわ, 2点, 鍬先の厚いタイプの鍬)	近 代	個人蔵
	・平鍬(2点)	近 代	個人蔵
	・三角鉋鍬(さんかくばちぐわ)	近 代	個人蔵
	・熊手	近 代	個人蔵
	・地ならし(レーキ, 2点, うち1点は先の部分のみ)	明治~大正時代ころ	個人蔵
	・鋤(すき)	近 代	館 蔵
	・しょべる(スコップ, 2点)	近 代	個人蔵
	・鋤簾(じょれん, 2点, 土を寄せる道具, 施肥に用いる)	近 代	個人蔵
	・備中鍬(施肥に用いる)	近 代	個人蔵
	・細唐鍬(ほそとんが, 2点)	近 代	個人蔵
40	雑草を取る道具		
	・まんのん鍬(萬能鍬, 2点)	近 代	個人蔵
	・くさけずりぐわ(草削り鍬, 半月透かし, 2点)	近 代	個人蔵
	・手鉋(てばち)	近 代	個人蔵
	・草寄せ	近 代	個人蔵
	・薄鎌(うすがま, 3点, 藪や小木の草刈りに用いる)	近 代	個人蔵
41	農薬を散布する道具		
	・硫黄入りびん	近 代	館 蔵
	・柄杓(ひしゃく)	近 代	個人蔵
	・薬掛け用長柄杓	近 代	個人蔵
	・漏斗(ろうと, 2点)	近 代	個人蔵
	・薬掛け用背負子(しよいこ)	近 代	館 蔵
	・ふんご(薬掛け用ポンプ)	昭和時代(戦後)	館 蔵
	・薬掛け用竿	昭和時代(戦後)	個人蔵
	・噴霧器の先端部分(2点)	昭和時代(戦後)	個人蔵
	・薬掛け用パイプおよびその部材(5点)	昭和時代(戦後)	個人蔵
42	樹の手入れをする道具		
	・皮削り(冬季に使用)	近 代	個人蔵
	・鋸(のこぎり)	近 代	個人蔵

42	・蔓切り用剪定鋏（3点，うち1点は革袋，1点は布袋入り）	近 代	個人蔵
	・如雨露（じょうろ，ブリキ製）	近 代	個人蔵
	・袋掛け用の袋（一式）	現 代	個人蔵
	・針金（一式，整えた枝を棚にしばるときに用いる）	現 代	個人蔵
	・わら（一式，整えた枝を棚にしばるときに用いる）	現 代	個人蔵
	・麦わら帽子（2点）	現 代	個人蔵
	・作業用前掛け	現 代	個人蔵
43	山を切りひらく道具		
	・さぎのはし（鷲の嘴，堅い岩盤を掘削するときに用いる）	近 代	個人蔵
	・とんが（唐鍬，2点，地面を掘削するときに用いる）	近 代	個人蔵
	・鑿（のみ，6点，石を割るときに用いる）	近 代	個人蔵
	・矢（4点，石を割るときに用いる）	近 代	個人蔵
	・大ハンマー（金槌，2点，うち1点は頭の部分のみ）	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・小ハンマー（金槌）	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・金槌子（かなてこ，2点，石を掘り起こすときに用いる）	近 代	個人蔵
	・厚鎌（あつがま，2点，藪や小木の草刈りに用いる）	近 代	個人蔵
	・中鎌（ちゅうかま，2点，藪や小木の草刈りに用いる）	近 代	個人蔵
	・鉋（なた，2点，樹木の枝払いなどに用いる）	近 代	個人蔵
	・鋸（のこぎり，3点，樹木の伐採に用いる）	近 代	個人蔵
	・鉋（まさかり，3点，樹木の伐採に用いる）	近 代	個人蔵
	・斧（よき，割り木の製作に用いる）	近 代	個人蔵
	・木槌（杭や柵を打つときに用いる）	近 代	個人蔵
	・掛矢（かけや，杭や柵を打つときに用いる）	近 代	個人蔵
44	棚づくりの道具		
	・針金（太・細 2本，ぶどう棚として用いる）	近 代	個人蔵
	・ジャッキ（5点，針金を締めるときに用いる）	近 代	個人蔵・館蔵
	・ペンチ（2点，針金をねじるときに用いる）	近 代	個人蔵
	・針金切り	近 代	個人蔵
	・錨（いかり，ものをひっかけるときなどに用いる）	近 代	個人蔵
	・滑車（棚の針金を張るときに用いる）	近 代	個人蔵
45	道具を修繕する道具		
	・金床（かなどこ）	近 代	個人蔵
	・金槌（ハンマー，2点）	近 代	個人蔵
	・砥石（2点，刃を研ぐときに用いる）	近 代	個人蔵
	・荒鑪（あらやすり）	近 代	個人蔵
	・中鑪（なかやすり）	近 代	個人蔵
	・仕上げ用鑪（2点，のこぎりの目立てなどに用いる）	近 代	個人蔵
46	ぶどう破碎機（簡易用）	近 代	館 蔵
47	桶	近 代	館 蔵
48	ぶどう酒用土瓶	近 代	個人蔵
49	ぶどう酒用土瓶	近 代	個人蔵
50	台秤（かんかん）	近 代	館 蔵
51	ぶどう酒用漏斗（じょうご）	近 代	個人蔵
52	ぶどう酒の検査用道具（10点）	近 代	館 蔵
53	ぶどう酒（ワイン）		
	・「日の出生葡萄酒」（上田咄氏 吟醸）	4～50年前ころ	個人蔵
	・「河内ワイン king seLBy」（カタシモワインフード株式会社製）	4～50年前ころ	個人蔵
	・「91」（ぶどうを自家発酵させたもの）	現 代	個人蔵
54	おうこ（担い棒，一光園）	近 代	個人蔵
55	もっこ	近 代	館 蔵
56	おうこ（担い棒）	近 代	個人蔵
57	大八車（山国ぶどう園）	近 代	館 蔵
58	荒縄	現 代	個人蔵
59	緒（お，木綿のロープ）	近 代	個人蔵

60	わら仕事の道具		
	・ わら（一束）	現 代	館 蔵
	・ 押し切り（わら切り包丁）	現 代	個人蔵
	・ きぬた	近 代	個人蔵

第3章 災害

61	亀の瀬地すべり 見学記念絵はがき（附 袋，8点）	昭和7（1932）年	個人蔵・館蔵
62	『大阪朝日新聞』号外（亀の瀬地すべりを速報）	昭和7（1932）年2月21日	
63	『科学画報』18-4（亀の瀬地すべりを取り上げる）	昭和7（1932）年4月1日	個人蔵
64	旧関西鉄道 亀の瀬トンネルのれんが（2点）	近 代	館 蔵
65	室戸台風直後の堅下小学校周辺の写真（2点）	昭和9（1934）年	堅下小学校 所蔵
66	〔参考〕堅下小学校 写真・昭和30（1955）年度 卒業アルバム	昭和時代（戦後）	個人蔵
67	室戸台風の被害を伝える絵はがき（4点）	昭和9（1934）年	個人蔵
68	大阪宮林局編『昭和9年9月台風被害報告書』	昭和11（1936）年	個人蔵
69	『大阪朝日新聞』（平野 大池決壊を報道）	昭和10（1935）年9月3日	
70	『建築と社会』18-12（平野 大池決壊を取り上げる）	昭和10（1935）年12月1日	個人蔵
71	中央气象台編『河内大和強震報告』	昭和11（1936）年	

第4章 交通

72	『大軌カレンダー』新線開通記念号	昭和2（1927）年	個人蔵
73	「大鉄電車 沿線案内図」（高津家文書276）	大正時代～昭和初期	個人蔵
74	「大鉄電車 葡萄狩」（大阪鉄道 パンフレット）	昭和初期	個人蔵
75	「国分ブドー狩」の広告（一式，谷豊農園）	昭和初期	館 蔵
76	『大阪朝日新聞』付録「郊外電車線路明細図」	大正14（1925）年	個人蔵
77	『大阪朝日新聞』（観光ぶどう狩りの広告を掲載）	昭和10（1935）年9月14日	
78	聖地巡拝 パンフレット		
	・ 敬神教育会 編『参宮読本』（附 しおり，正月の列車増発をPR）	昭和13（1938）年	個人蔵
	・ 『紀元二千六百年 伊勢神宮・橿原神宮・桃山御陵 巡拝案内』	昭和14（1939）年	個人蔵
	・ 『観光の奈良』（大軌・参急・関急による「三聖地」の広告あり）	昭和13（1938）年	個人蔵
79	堅下郵便局 看板	昭和時代（戦前？）	個人蔵
80	石油店（ガソリンスタンド）の看板（3点，岡田伴造（蔵）商店）	昭和初期	館 蔵
81	関西鉄道のレール	明治30（1897）年	館 蔵
82	飛行機の部品（コンロッド）	昭和時代（戦中）	個人蔵

第5章 大阪万博まで

83	国防婦人会 たすき	昭和時代（戦前～戦中）	館 蔵
84	橿原神宮 拡張工事に勤労奉仕する柏原の国防婦人会 会員の写真	昭和14（1939）年ごろ	
85	青年団雄弁大会の資料		
	・ 第1回 全河内青年優勝雄弁大会 プログラム	昭和12（1937）年4月4日	個人蔵
	・ 中・南河内青年連合雄弁大会 プログラム	昭和12（1937）年4月10日	個人蔵
	・ 雄弁大会 寺西昌一氏 原稿「犠牲的精神を自覚せよ」	昭和12（1937）年4月10日	個人蔵
86	ヒトラー・ユーゲント来訪のときの写真（2点）	昭和13（1938）年	個人蔵
87	出征見送りの経費にかんする名簿（高津家文書17-1）	昭和20（1945）年	個人蔵
88	日の丸寄せ書き	昭和時代（戦中）	館 蔵
89	高田季久さんの資料		
	・ アルバム	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・ 論文（一式）	昭和時代（戦後）	個人蔵
	・ 海外技術協力事業団編『セイロン医療協力実施調査団 調査報告書』	昭和44（1969）年	個人蔵
90	助産師の道具		
	・ 赤ちゃんを乗せる台	昭和時代	館 蔵
	・ トラウベ聴診器	昭和時代	館 蔵
	・ ヘその緒を切るはさみ	昭和時代	館 蔵
	・ 骨盤測定器	昭和時代	館 蔵
	・ 妊娠暦速算器	昭和時代	館 蔵

91	平野地区で使用されていた索道の鎖・自在（6点）	昭和時代（戦後）	個人蔵
92	ぶどう・ぶどう酒 関連資料		
	・ 堅下農業協同組合研究部編『堅農』創刊号（2点）	昭和23（1948）年	館 蔵
	・ 大阪府葡萄振興会 編『全国葡萄研究大会記念出版 大阪の葡萄』	昭和29（1954）年	個人蔵
	・ 『第11回 全国ぶどう研究大会資料』	昭和39（1964）年	個人蔵
	・ 八尾税務署編『果実（ぶどう）酒製造 栞』	昭和36（1961）年	館 蔵
93	大阪万博の資料（高岡コレクション）		
	・ 日本交通公社 万国博記念乗車券・万国博記念回遊券	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 日本万国博覧会 公式ガイド（3点）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 日本万国博覧会 公式ガイド（英語版）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 大阪万博 チケット（附 袋，大人 2枚・青年 1枚・小人 2枚）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 大阪万博 遊具のチケット（アストロジェット・回転ジャングルマウス，5枚）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 「親切な案内で万国博を成功させよう」	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 太陽の塔型 貯金箱（太陽銀行）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 大阪万博 バビリオン パンフレット・絵はがき 日本館・アメリカ館（4点）・ソ連館（2点）・ベルリン館・ ドイツ館・ビルマ館・オーストラリア館・キューバ館・チリ館・ アルジェリア館・中華人民共和国展覧会・ 電力館（2点）・三菱未来館・サンヨー館	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 大阪万博 松下館 タイムカプセルの模型（2点）	昭和45（1970）年	個人蔵
	・ 『日本万国博覧会公式記録写真集』	昭和46（1971）年	個人蔵
	・ サンケイ新聞社出版局編『これが万国博だ その歴史と会場案内』	昭和45（1970）年	個人蔵
94	小説『みかへりの塔』（2点，それぞれ228版・229版）	昭和17（1942）年	個人蔵
95	『朝日新聞』（大阪万博で「電送」された新聞記事，2点）	昭和45（1970）年9月4日・13日	個人蔵
96	『アサヒグラフ』増刊号（大阪万博を取り上げる）	昭和45（1970）年4月1日	個人蔵
97	『朝日新聞』号外（昭和天皇 崩御を速報）	昭和64（1989）年1月7日	個人蔵
98	公衆衛生を呼びかける看板	昭和45（1970）年ころ	館 蔵
99	魚取り用網（大和川で使用）	近 代	館 蔵
100	〔参考〕大阪・関西万博の資料（4点）	令和7（2025）年	館 蔵

第6章 生活再現展示 冬の夜

101	祝い膳（大・小，一式）	近 代	館 蔵
102	客用 火鉢（2点）	近 代	個人蔵
103	客用 煙草盆（2点）	近 代	個人蔵・館蔵
104	布団太鼓の模型	現 代	館 蔵
105	河内音頭のレコード（3点）	昭和時代（戦後）	個人蔵
106	蓄音機	近 代	館 蔵
107	堅下小学校のいす	近 代	館 蔵
108	習字の教科書	近 代	館 蔵
109	氷冷蔵庫	近 代	館 蔵
110	ガラス容器（柏原の乾物屋で使用）	近 代	館 蔵
111	炊飯器	昭和時代（戦後）	館 蔵
112	白黒テレビ（シャープ製）	昭和時代（戦後）	館 蔵
113	農事有線放送用 電話機（堅下・柏原・国分の契約者間で有効）	昭和時代（戦後）	個人蔵
114	ちゃぶ台	近 代	館 蔵
115	大皿・椀・急須・湯呑み	近 代	館 蔵
116	火鉢	近 代	館 蔵
117	針箱	近 代	館 蔵
118	電気アイロン（松下電器産業製）	昭和時代（戦後）	館 蔵
119	『少年ジャンプ』1-1・12-39（集英社）	昭和43（1968）年8月1日 昭和54（1979）年9月17日	個人蔵
120	絵はがき（3点）	昭和時代（戦後）	館 蔵
121	殺虫剤噴霧器（フマキラー）	近 代	館 蔵
122	置き薬の箱	近 代	個人蔵

主要参考文献・展示

<昭和史>

- ・有馬学『日本の歴史23 帝国の昭和』（講談社学術文庫 2010、初出 2002）
- ・井上寿一『戦前昭和の社会 1926-1945』（講談社現代新書、2011）
- ・大門正克『全集日本の歴史 15巻 戦争と戦後を生きる』（小学館、2009）
- ・坂本慎一『ラジオの戦争責任』（法蔵館文庫、2022、初出 2008）
- ・サンケイ新聞社出版局『これが万国博だ その歴史と会場案内』（1969）
- ・田中友幸 監修『東宝特撮映画全史』（東宝出版事業室、1983）
- ・夫馬信一『日本万博全史』（左右社、2025）
- ・安岡健一『戦後史 1945-2025 敗戦からコロナ後まで』（中公新書、2025）

<地域史>

- ・『堅下村誌』（1924、1929に改訂版発行）、『柏原市史』（1969-75）
- ・大西進編『日常と地域の戦争遺跡』（批評社、2022）
- ・田中一廣『堅下村誌・改訂堅下村誌 影印完全復刻にあたって 郷里の歩み抄』（2025）
- ・棚橋利光・榊谷政則編 監修『写真アルバム 八尾・柏原の昭和』（樹林舎、2017）
- ・水田敏彦・鏡味洋史「1936年河内・大和地震の被害に関する文献調査」『日本建築学会技術報告集』28-70（2022）

<ぶどう・ワイン>

- ・大阪府果樹振興会編『大阪のぶどう』（1964）
- ・小田鬼八「大阪府に於ける葡萄栽培と経済的考察 1・2」『農業及園芸』8-1・2（1933）
- ・小田鬼八「大阪府に於ける葡萄栽培の概況」『農業及園芸』13-1（1938）
- ・川上善兵衛『実験葡萄全書 上・中・下』（地球出版、1932・1933）
- ・小寺正史『葡萄栽培の技術と経営』（朝倉書店、1961）
- ・小寺正史『柏原ぶどうの歴史』（1982）
- ・小寺正史『大阪府におけるブドウ栽培の歴史の変遷に関する研究』（1986）
- ・太子町立竹内街道歴史資料館 令和7年度夏季展示「太子町の夏」
- ・高井亀一「柏原ブドウ酒の歴史」『農協かしわら』14-16（1978-79）
- ・竹内祥一郎「大阪府中河内郡堅下村における高級葡萄生産の実現過程」『人文地理』75-1（2023）
- ・当館 図録『柏原ぶどう物語』（2011）

謝 辞

本企画展では、総計 369点におよぶ多数の資料を陳列することができました。開催にあたっては、以下の各機関および個人の方から、「昭和時代」の柏原について重要な証言をお聞かせいただき、また、貴重な資料を寄贈・寄託していただきました。記して厚く御礼申し上げます。（敬称略、順不同）

岡田 征司

奥野 成樹

柏元 功太郎

カタシモワインフード株式会社

佐々木 敦子

高井 利八

高岡 萌

高田 雅子

高津 康文

竹田 ひろみ

田中 一廣

田中 博子

寺西 昌保

西野 キクノ

西野 誠一

前田 求道

安尾 紘一

山口 順司

山崎 清治

山下 隆紀

山本 雅則